

総合的な学習研究部研修会

令和5年11月8日（水）

第3回研修会

【研究授業】

第3回の研修会は、Aブロック（1～4部会）・Bブロック（5～8部会）にそれぞれ分かれて、泉小学校と篠原小学校を会場に研究授業を行いました。

<Aブロック（1～4部会）>

【泉小学校】

単元名	未来の私 社会への一歩 ～夢に向かって Let's Go!～ （6年）
授業者	今井 省吾 教諭
本時の目標	働く理由についてグループで話し合うことを通して、人によって仕事観が異なることに気付き、将来自分が何を大切にしたいか考えることができる。 （思考力・判断力・表現力等）
学習課題	働く理由について話し合い、自分が何を大切にしたいか考えよう。

【単元構想より】

社会的に自立し、金銭的にも安定している時期と考えられる20年後の自分を想像する。そして、家族や身近な人に、どんな仕事をしているか、なぜその仕事をしているか、やりがいや大変なことは何かなど、職業についてインタビューをする。この2つの活動から、「自分は将来どんな職業に就いて、どのように生きていくのだろうか。」という課題へとつなげる。

【授業の様子】



【分科会の様子】



【分科会での協議より】

- ◎思考ツール（ダイヤモンドランキング）の使用が本時の学習に適していた。出てきた意見を比較し、順序付けて考えられていた。
- ◎単元を通して、教科横断的な総合の学習が進められていた。（国語「主張と根拠」道徳や社会で得た知識の活用）
- △ダイヤモンドランキングの使い方。ランキングを作るときに使うキーワードの数が多かったため、厳選した方がよい。

<Bブロック（5～8部会）>

【篠原小学校】

単元名	ようこそ、しの原へ！しの原をPRし隊！！（3年）
授業者	長谷川 大祐 教諭
本時の目標	篠原 PR 隊としてよりよい宣伝をするために自己や他者との対話を通して、集めた情報を相手や目的に合わせて共通点や相違点に着目しながら、PR 内容を整理することができる。
学習課題	篠原 PR 隊としてよりよい宣伝をするために話し合いをして、PR 内容を考え集めた情報を整理しよう。

【単元構想（カリキュラムマネジメント）より】

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、教科横断的な学習活動は欠かせない。社会科「学校のまわり・市の様子」と密接に関わっているだけでなく、新聞やPR エッセンスをまとめる際には国語科「全体と中心」、「引用するとき」で学習した資質能力が役立つ。また、グループでの話し合いの際は、国語科「山小屋で三日間すごすなら」で培った力を発揮させ、考えを深めていくことにつながられる。

【授業の様子】



【分科会の様子】



【分科会での協議より】

- ◎付けた力が掲示されて良かった。
- ◎ぐるぐる学習（探求的な学習）の積み重ねを感じた。
- △思考ツールを精選すると良かった。
- △情報の整理はできていたが、順位づけをするまでには至っていなかった。